

### 歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	1501000000			
					うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課			
		0	1,924	1,924	1,924	0	0	内線番号			
大事業	071 赤ちゃん安心ダイヤル事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 細 節	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額
中事業	00								章	『ひと』がいきいき	
小事業	00								節	安心して健やかにくらす健康と福	
細事業	0		0	0	0	1,924	0		細節	安心して子育てができる環境づくり	
1. 事業の概要と必要性 24時間対応で電話・インターネットによる子育てに関する保健情報サービスを提供し子育てをする親の不安や悩みの軽減を図る。								本年度の財源内訳			
								区分		金額	
								11 需用費		79	
								13 委託料		1,845	
								財源		19 01 01 08 001	
								繰入		がいなよなご応援基金繰入金	
										1,924	
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果 24時間電話情報サービスを活用し、赤ちゃんの子育てに対する不安や悩みを抱える親への支援を図る。業務の実施については、実績のある団体・企業等に委託して行う。本事業の周知のためチラシを作成し、産婦人科・保育園等関係団体を通じて配布する。											
								6. 財源の説明			
										がいなよなご応援基金1,924千円	
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	1501000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課				
		0	399	399	399	0	0	内線番号				
大 中 小 細	事 業 業 業 業							072 赤ちゃん安心相談事業(緊急雇用追加分)	00	00	0	0
		財源内訳	0	399	0	0	0	0				
				節		本年度の財源内訳						
				区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 21年度赤ちゃん安心ダイヤルの創設に併せて、助産師等による面接及び電話による育児相談を実施する。 (2) 事業効果 赤ちゃんにどう働きかけたらいいのかわからない親が増えている。電話、インターネットによる赤ちゃん安心ダイヤルの24時間相談事業と併せて、個別の相談窓口を設け相談を受けることで健全育児へつながる。				8 報償費	368	都道	16	02	07	01	003	399
				11 需用費	9	緊急地域雇用創出特別交付金						
				12 役務費	22							
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 現在、月・火の午後1:30~4:00に助産師によるマタニティ相談事業を実施しているが、ここに水・木・金の午後1:30~4:00に助産師等による育児相談を実施する。 雇用創出人数 1人												
6. 財源の説明 緊急地域雇用創出特別交付金 399千円												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000									
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課									
目	01 保健衛生総務費	0	1,012	1,012	1,012	0	0	内線番号										
大事業	073 赤ちゃん保育サポーター事業(緊急雇用追加分)							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額							
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき								
小事業	00								節	安心して健やかにくらす健康と福								
細事業	0		0	1,012	0	0	0		0	節		安心して子育てができる環境づくり						
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳										
(1) 事業の概要 双子や年子等複数の乳幼児を連れて健診等に来られるお母さんに対し、会場で保育支援を実施することで、赤ちゃんとお母さんが安心して健診、予防接種、相談事業等を受けることができるように支援する。 (2) 事業効果 お母さんが落ち着いて安心して健診で相談したり、予防接種を受けたり、教室に参加できたりすることができる。健診や予防接種参加率を上げることにつながり、安心して母子保健事業に参加できる。								節		金額		本年度の財源内訳		金額				
								区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
								8	報償費	980	都道	16	02	07	01	003	1,012	
								11	需用費	32								
2. 根拠法令																		
3. 用地の状況																		
4. 基本計画との関連																		
5. 本年度の計画効果																		
6ヶ月児健診 2単位×月、1歳6ヶ月児健診 3単位×月、3歳児健診 3単位×月 BCG予防接種 2単位×月 ポリオ予防接種 2単位×月 離乳食教室 2単位×月 すくすく相談 2単位×月 雇用創出人数 2人								6. 財源の説明										
								緊急地域雇用創出特別交付金 1,012千円										
目的別 性質別																		

### 歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000								
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課								
目	01 保健衛生総務費	0	1,300	1,300	1,300	0	0	内線番号									
大	075 新型インフルエンザ感染防護具等備蓄事業							実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額						
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき							
小	00								節	安心して健やかにくらす健康と福							
細	0		1,300	0	0	0	0		節	健康づくり・保健サービスの充実							
1. 事業の概要と必要性 新型インフルエンザに感染した患者若しくは感染の疑いが強い者と直接接触したり、車などの狭い空間に一緒にいるなどしなければならない業務に従事する職員は、感染する可能性が非常に高く、感染を防ぐためのマスク、感染防護服、フェイスシールド、手袋などの個人防護具が必要となる。強毒性の鳥インフルエンザ(H5N1)が人から人へ感染する新型インフルエンザに変異すると想定した国の行動計画、ガイドラインでは、感染率25%、死亡率2%となっており、感染すると死亡する危険性もあることから、個人防護具なしで業務を遂行することは困難である。想定される業務としては、患者移送、自宅療養者への看護支援などがある。								本年度の財源内訳									
								区分	金額	財源	款	項	目	節	金額		
								11	需用費	1,300	国庫	15	02	01	01	010	1,300
								地域活性化・経済危機対策臨時交付									
2. 根拠法令								6. 財源の説明									
3. 用地の状況								地域活性化・経済危機対策臨時交付金 1,300千円									
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果 個人防護具等の積算について 県が算定した米子市の新型インフルエンザの被害想定 罹患患者 37,580名 医療機関受診者数 29,370名(最大) 入院患者数 3,010名(最大) 個人防護具は、直接患者に接する場合に感染予防のために装着することになる。想定されるケースとしては、患者移送、自宅療養者への支援などが考えられる。 症状の重い入院患者の25%を移送するとして750名。 自宅療養者の支援に250名。 合計1,000名を想定するため、1,000人分の個人防護具の備蓄が必要となる。																	
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000				
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課				
目	02 健康増進事業費	0	36,828	36,828	36,828	0	0	内線番号					
大 事業	049 女性特有のがん検診推進事業							実 施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額		
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき			
小 事業	00								節	安心して健やかにくらす健康と福			
細 事業	0		36,828	0	0	0	0		節	健康づくり・保健サービスの充実		0	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>市が実施する子宮頸がん検診で平成20年4月2日から平成21年4月1日までの間に20・25・30・35・40歳になった女性の方と、乳がん検診で平成20年4月2日から平成21年4月1日までの間に40・45・50・55・60歳になった女性の方に検診手帳と無料クーポン券を交付。検診費用の全てを国が補助する事業。 母親が健康で安心して出産・子育てができる環境を整えるために、子宮頸がん・乳がんの罹患率の高い年齢層に焦点を当て、女性の健康づくりの支援啓発を行う。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					7 賃金		100	国庫	15	02	06	01	007
2. 根拠法令					11 需用費		1,068	女性特有のがん検診推進事業補助金					
3. 用地の状況					12 役務費		1,400						
4. 基本計画との関連					13 委託料		34,260						
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>検診が無料で受診できることにより、未受診者の掘り起こしと検診受診率の向上、ひいては、女性の健康づくり意識の啓発に繋がる。</p>					<p>女性特有のがん検診推進事業補助金 10 / 10</p>								
目的別													
性質別													